

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.31 2019年12月12日(木)

37名の国会議員があいさつ 文部科学政務官へも直接要請 新宿で「私学も無償に」を訴えパレード 12.6院内集会・中央要請行動・新宿パレード

ごあいさつを頂戴した国会議員のみなさん



上段左から… 芳賀道也議員、木村次郎議員、田島麻衣子議員、伊藤岳議員、玉木雄一郎議員、磯崎仁彦議員、稲富修二議員、宮本徹議員
二段左から… 木戸口英司議員、井上哲士議員、本村伸子議員、安江仲夫議員、左藤章議員、階猛議員、尾辻かな子議員、泉健太議員
三段左から… 矢上雅義議員、辻元清美議員、安藤裕議員、松田功議員、舟山康江議員、福島みずほ議員、新妻秀規議員、工藤彰三議員、
四段左から… 古賀之士議員、牧山弘恵議員、今枝宗一郎議員、横澤高德議員、吉良よし子議員、大西健介議員、笠井亮議員、吉田統彦議員
下段左から… 長尾秀樹議員、神田憲次議員、田嶋要議員、森山浩行議員(再度ご来場)、山添拓議員
各議員あいさつでは、自治体間格差是正を訴えてくださる方、ご自身の成育歴に触れて経済的理由による学ぶ権利の侵害を無くすことを訴えてくださる方、「超党派での連帯」を訴えてくださる方などがおられ、参加者が勇気づけられる時間となりました。

佐々木さやか文部科学大臣政務官へ直接要請

この間つなかりを継続し強めてきた、神奈川の「すすめる会」の動きにより、文部科学大臣政務官への直接請求が実現し、神奈川をはじめ11都道県20名の要請団を組んで要請に臨みました。「拡充をぜひ40万円で」と訴えましたが、具体的な数字の回答は難しい様子でした。
しかし、青森からの「就学支援金拡充リーフレット」が公立中学校で配られていないという訴えには赤鉛筆で即座にメモを取り「事務方と相談したい」と答えてくださいました。また「被災からの復興予算を」との政務官発言に対する、9000万円の被害を受けた長野の学園からの「汚泥の処分先が決まっていない」という訴えもメモっていました。終了後事務方官僚が事情を聞いていました。
要請団のひとりひとりともあいさつに伝えてくださり、ツーショット写真にも応じてくださいました。予算編成直前に有力な直接要請となりました。

新宿の街に響いた「私学も無償に」<新宿パレード>



公私を合計の署名集約数発表